

製品安全データシート

対象成分 3,3',5,5'-テトラメチルベンジジン

1. 製品等及び会社情報

製品名称 製品コード 該当成分 製品中の当該成分含量 推奨用途及び使用上の制限 会社名 住所 電話番号 緊急時の電話番号 FAX番号 メールアドレス	TMB solution (BCL-TMB-01), TMB solution 2 reagents type(BCL-TMB-21) 及び下記のELISAキットの発色液 HBs S Antigen Quantitative ELISA Kit, Rapid-II(BCL-SHP-21)、HB Pre-S1 Antigen Quantitative ELISA Kit, Rapid (BCL-S1HP-01), HB Pre-S2 Antigen Quantitative ELISA Kit, Rapid (BCL-S2HP-01), Easy ELISA constructor (BCL-EEC-01), Leishmaniasis urinary antibody detection ELISA kit (BCL-LEI-01) 及び Filariasis urinary antibody detection ELISA kit (BCL-FIL-01) BCL-TMB-01, BCL-TM2B-01, BCL-ECB-01, BCL-RBT, BCL-SCB2, BCL-TB 3,3',5,5'-テトラメチルベンジジン 0.05%以下 ELISA等における発色反応 株式会社ビーグル 京都市左京区吉田河原町14-1 075-762-5055 075-762-5055 075-762-3055 technical-support@beacle.com
---	---

(下記のデータは特に断らない限り、該当成分が0.05%以下含まれる溶液とした場合のデータを示しております)

2. 危険有害性の要約

GHS分類

分類実施日	分類基準に該当せずまたは分類できない。
物理化学的危険性	火薬類 — 可燃性・引火性ガス — 可燃性・引火性エアゾール — 支燃性・酸化性ガス類 — 高压ガス — 引火性液体 — 可燃性固体 — 自己反応性化学品 — 自然発火性液体 — 自然発火性固体 — 自己発熱性化学品 — 水反応可燃性化学品 — 酸化性液体 — 酸化性固体 — 有機過酸化物 — 金属腐食性物質 — 急性毒性(経口) — 急性毒性(経皮) — 急性毒性(吸入:ガス) — 急性毒性(吸入:蒸気) — 急性毒性(吸入:粉じん/ミスト) — 皮膚腐食性・刺激性 — 眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 — 呼吸器感受性 — 皮膚感受性 — 生殖細胞変異原性 — 発がん性 — 生殖毒性 — 特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露) — 特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露) — 吸引性呼吸器有害性 — 水生環境急性有害性 — 水生環境慢性有害性 —

健康に対する有害性

環境に対する有害性

ラベル要素

絵表示又はシンボル

注意喚起語

危険有害性情報

なし
—
吸引または飲み込んだ場合、有害である。眼、皮膚、粘膜に接触すると刺激作用がある。

3. 組成及び成分情報

製品への添加量

単一製品/混合物の区別

化学名又は一般名

別名

成分

含有量

分子式(分子量)

化学特性(示性式又は構造式)

CAS番号:

官報公示整理番号(化審法・安衛法)

分類に寄与する不純物及び安定化添加物

混合液
TMB溶液
3,3',5,5'-テトラメチルベンジジン
—
0.05%以下
C16H20N2
[C6H2(CH3)2NH2]2
54827-17-7
設定されていない
—

濃度又は濃度範囲	—
4. 応急措置	
吸入した場合	新鮮な空気の場所に移動させ安静にし、医師の手当を受ける。
皮膚に付着した場合	体を毛布などでおい、保温して安静を保つ。
目に入った場合	多量の水および石鹼で洗い流す。
飲み込んだ場合	症状がでた場合には、必要に応じて医師の診断を受ける。
応急処置をするヒトのための予防措置	清浄な水で最低15分以上洗眼したのち、直ちに眼科医の手当てを受ける。
医師のための情報	洗眼の際、まぶたを指でよく開いて、眼球、まぶたのすみずみまで水がいきわたるように洗浄する。
	口をすすぎ、大量の水で薄める。
	意識のない場合は何も与えない。医師の手当を受ける。
	—
5. 火災時の措置	
消火剤	水、粉末、二酸化炭素、泡、乾燥砂
使ってはならない消火剤	—
特有の危険有害性	火災時に刺激性もしくは有毒なヒューム(またはガス)が発生する。
特有の消火方法	消火の際には煙を吸い込まないように適切な保護具を着用する。
	火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火する。
	消火活動は、可能な限り風上から行う。
	消火のための放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないよう適切な処置をする。
消火を行う者の保護	消火作業の際は、必ず保護具を着用する。
6. 漏出時の措置	
人体に対する注意事項、保護具および緊急措置	屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。
	漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。
	作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、粉塵、ガスを吸入しないようにする。
	風上から作業して、風下の人を退避させる。こぼれた場所はすべりやすいために注意する。
環境に対する注意事項	漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。
	汚染された排水が適切に処理されずに環境へ排出しないように注意する。
回収・中和	乾燥砂、土、おがくず、ウエス等に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。
	残りは、大量の水で洗い流す。
封じ込め及び浄化方法・機材	—
二次災害の防止策	—
7. 取扱い及び保管上の注意	
取扱い	
技術的対策	強酸化剤との接触を避ける。
局所排気・全体換気	屋内作業場における取扱い場所では、局所排気装置を使用する。
安全取扱い注意事項	吸い込んだり、目、皮膚及び衣類に触れないように、適切な保護具を着用する。
保管	
技術的対策	日光から遮断すること
混触危険物質	酸化剤並びに酸化性の強い物質
保管条件	容器は遮光し、冷蔵庫(2~10℃)に密閉して保管する。
容器包装材料	データなし。
8. ばく露防止及び保護措置	
管理濃度	未設定
許容濃度(ばく露限界値、生物学的ばく露濃度)	
ACGIH TLV(s)	未設定
OSHA PEL	未設定
日本産業衛生学会	未設定
設備対策	蒸気またはヒュームやミストが発生する場合は、発生源を密閉し、局所排気装置を設置する。
	取扱い場所の近くに、目の洗浄および身体洗浄のための設備を設置し、その場所を表示する。
保護具	
呼吸器の保護具	保護マスク
手の保護具	保護手袋
眼の保護具	保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具	長袖作業衣
衛生対策	この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
	取扱い後はよく手を洗うこと。
9. 物理的及び化学的性質	
物理的状态	
形状	透明の液体
色	無色
臭い	—
pH	酸性
融点	—
凝固点	—
沸点、初留点及び沸騰範囲	—
引火点	—
自然発火温度	—
燃焼性(固体、ガス)	—
爆発範囲	—
蒸気圧	—
蒸気密度(Air=1)	—
蒸発速度	—
比重(密度)	—
溶解度	—
オクタノール・水分係数	—
分解温度	—
粘度	—
粉じん爆発下限濃度	—

最小発火エネルギー	-
体積抵抗率(導電率)	-
その他	-
10. 安定性及び反応性	
安定性	光により変質する。
危険有害反応可能性	-
避けるべき条件	日光、熱、強酸化剤
危険有害な分解生成物	一酸化炭素、窒素酸化物
11. 有害性情報	
急性毒性	腹腔 マウス LD50: 135mg/kg (RTECS)
皮膚腐食性・刺激性	データなし
眼に対する重篤な損傷・刺激性	データなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	データなし
発がん性	データなし
生殖毒性	データなし
生殖細胞変異原性	データなし
特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露)	データなし
特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露)	データなし
吸引性呼吸器有害性	データなし
アレルギー及び感作性	データなし
慢性毒性	データなし
変異原性	データなし
催奇形性	データなし
12. 環境影響情報	
水生環境急性有害性	データなし
水生環境慢性有害性	データなし
Biotranspotability	データなし
残留性/分解性	データなし
生体内蓄積性	データなし
生体毒性	データなし
魚毒性	データなし
13. 廃棄上の注意	
残余廃棄物	可燃性溶剤と共に、アフターバーナー及びスクラパーを具備した焼却炉の火室へ噴霧し焼却する。 廃棄においては関連法規ならびに地方自治体の条例に従うこと。 なお上記方法による処理が出来ない場合には都道府県知事の許可を得た専門の廃棄物処理業者に委託処理すること。
汚染容器及び包装	空容器を廃棄する場合、内容物を完全に除去した後に処分する。
14. 輸送上の注意	
国内規制	
陸上規制情報	非該当
海上規制情報	非該当
航空規制情報	非該当
国際規制	
海上規制情報	非該当
UNNo.	非該当
Proper shipping name	非該当
UN CLASS	非該当
航空規制情報	非該当
UNNo.	非該当
Proper shipping name	非該当
UN CLASS	非該当
緊急時応急措置指針番号	非該当
輸送の特定の安全対策及び条件	輸送前に容器の破損、腐し、漏れ等がないことを確認する。 転倒、落下、破損がないように積み込み、荷くずれの防止を確実にを行う。
15. 適用法令	
麻薬および向精神薬取締法	非該当
消防法	非該当
毒物及び劇物取締法	非該当
労働安全衛生法	非該当
大気汚染防止法	非該当
水質汚濁防止法	非該当
海洋汚染防止法	非該当
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR)	非該当
船舶安全法	非該当
航空法	非該当
港則法	非該当
労働基準法	非該当
下水道法	非該当
16. その他の情報	
参考文献	-
本データシートは試薬に関する一般的な取扱いを想定して記載されています。表示した内容は新たな情報を入手した場合には追加又は訂正されることがあります。記載されている値は安全な取扱いを確保するための参考情報であり、いかなる保証をなすものではありません。	